



日本離床学会
教育講座

患者さんの筋力がミルミル回復! 急性期に おける 栄養・嚥下の考え方

～専門家から学ぶ最強アプローチ～

日 時: 2020年

4月18日(土) 14:30~18:30 4月19日(日) 10:00~16:10

場 所: インターネットライヴ特別講演 (日本離床学会 九段スタジオより生中継)

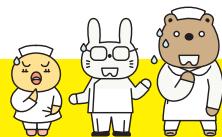
講 師: 中村 謙介 先生 (日立総合病院 救急集中治療科 医師)

中村 昌孝 先生 (守谷慶友病院 作業療法士)

※事前登録制: 定員になり次第締切り
※食費・宿泊費等は含まれません。

対 象: 看護師・PT・OT・ST・栄養士 (左記以外でも受講可) ※食費・宿泊費等は含まれません。

受講料: 2日間 一般 19,800円(税込) 会員 16,800円(税込)



栄養だけだと患者さんは悪いままですよ

栄養は大切。わかっているけれど、それだけで患者さんは回復してくれません。飲み込む機能も大切だし、力になるメカニズムを知っていなければ、間違ったアプローチをしてしまうからです。この講座では、栄養の基礎から嚥下アセスメント、効果的なリハビリの仕方まで幅広く解説、患者さんを「ピン！」と良くするポイントを学びます。ピチピチと活きた知識が満載のライヴ講義! お見逃しなく!!

これならいける! 栄養・嚥下・筋力トータルアプローチの実際

総 論

なぜコメディカルが栄養・嚥下を気にする必要があるのか ~PICS、ICU-AW の概要とメカニズム新概念 PACS とは~

栄 養

- ①最前線の救命医から学ぶ急性期栄養療法の考え方
- ②急性期・回復期・健常者 時期によって異なる
カロリー制限の意味と活用法
- ③経腸?点滴?炭水化物?脂肪? 急性期における
栄養提供の具体的な方法と管理のしかた



筋 力

- ①あなたの筋トレにも役立つ!?
筋成の理論とエビデンスから考える栄養/運動のあり方
- ②急性期にこうすれば筋力は落ちない!
ちょっとしたリハの工夫で最大の効果を上げる方法とは



離床・リハビリテーション

- ①栄養/嚥下/筋力 全ての要素を持ったアプローチの考え方
- ②重症患者、意識のない患者にも行える
究極の運動療法とは
- ③ICU/急性期における離床の進め方



嚥 下

- ①どこまでよくなる? 食べられる?
摂食・嚥下機能の予後予測
- ②患者さんの機能に合わせた「とろみ」粘度の調整法
- ③みんなヘッドアップ 45 度はキケン!
病態別にくっきり分ける食事姿勢の取り方
- ④食べさせるのは怖い!
そんな不安を吹き飛ばす食事開始のベストタイミング
- ⑤知っておきたい ICU-ASD / フレイル患者の
嚥下のアセスメント
- ⑥CT・VF・VE・血液データ 栄養・嚥下にまつわる
検査データのみかた
- ⑦スピーチカニューレになってからでは遅い!?
気管切開下での食事を行うコツ



症 例

実際の事例にみる栄養・嚥下・筋力に対する
リハビリテーション~介入のポイント~

※この講座は、離床アドバイザー理論 2 単位が取得できます。

受講方法

- ①ホームページよりオンライン登録
- ②添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページ
からもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラーレビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org

